

令和4年度		
氏名	たなか しんたろう 田中 慎太郎	
生年	昭和57年生	
住所	福岡県築上町	
品目	もち麦 <ul style="list-style-type: none"> ・ もち性大麦は血糖値の上昇の抑制、血中コレステロール低下等の機能性が報告されている水溶性食物繊維βグルカンを多く含有し、機能性表示食品としても利用 ・ 麦ごはん等に用いる健康食材として注目され、需要、生産が拡大 ・ 福岡県は、もち麦の主産地のひとつ 	
技術	もち麦品種「くすもち二条」の栽培・普及を先導 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「くすもち二条」は農研機構により平成28年開発、令和元年に品種登録された暖地向け早生・多収品種（二条大麦（皮麦）） ・ 品種登録以前から農研機構、県普及指導センターと協力し試験栽培段階から取り組み、品種特性を把握 ・ 排水対策、土づくりにより、排水不良で地力も低い干拓地での栽培技術を確立し、高い収量を安定的に実現 ・ 種子生産、原種生産、原々種生産も実施 種子用は専用乾燥機を備えて品質を確保 ・ 築上町が進める循環型農業を実践（町の施設でし尿及び浄化槽汚泥を原料として製造された液肥を利用） 	
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ もち麦の機能性に関心を持ち、平成28年から農研機構、県普及指導センターの指導・協力の下に「くすもち二条」の試験栽培を開始、加工・販売ルートを開拓 ・ 平成29年に自ら福岡県における産地品種銘柄設定を申請、令和元年に品種登録されて以後は一般栽培以外に独自に利用許諾契約を結び種子生産や原種生産等も行うなど、普及拡大に尽力 ・ 資源循環型農業に関する取組や取材・視察、地元の食農教育に積極的に対応 ・ 作付面積 もち麦20ha、主食用水稻6ha、WCS用稲6ha（令和4年産） 	
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ もち麦の栽培技術 ・ 排水不良かつ低地力な干拓地域における土づくり ・ 「資源循環型農業の実践」「地元学校の食農教育への協力」に関すること ・ 干拓地域における普通作(米麦)の大規模経営ノウハウ 	
受賞歴等	平成28年度 全国麦作共励会 農家の部 全国農業協同組合会会長賞（侷田中農産） 令和2年度 全国麦作共励会 農家の部 農林大臣賞（侷田中農産）	
主な役職	平成25年～（侷田中農産 専務取締役）	
HP	（侷田中農産 HP http://tanakanousan.com/down/index.html ）	

